【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	中国財務局
【提出日】	平成29年6月6日
【会社名】	株式会社ウエスコホールディングス
【英訳名】	Wesco Holdings Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 山地 弘
【本店の所在の場所】	岡山市北区島田本町2丁目5番35号
【電話番号】	086(254)6111 (代表)
【事務連絡者氏名】	経営管理本部長 永山 彰
【最寄りの連絡場所】	岡山市北区島田本町2丁目5番35号
【電話番号】	086(254)6111 (代表)
【事務連絡者氏名】	経営管理本部長 永山 彰
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日
平成29年6月6日

(2) 当該事象の内容

当社の100%子会社である株式会社ウエスコ住販は、平成29年3月31日に解散し、現在清算手続きを行っております。6月中に清算が終了する見込みとなったことを踏まえ、当期の連結業績に与える影響を見直した結果、当該清算終了に伴い税金費用の減少が見込まれるため、平成29年6月6日開催の当社取締役会において、当期連結業績予想の修正を決議し開示いたしました。

(3) 当該事象の連結損益に与える影響額

平成29年3月17日付提出の臨時報告書に記載のとおり、株式会社ウエスコ住販の清算による当社および連結業績に与える影響につきましては、当社は既に株式会社ウエスコ住販の株式について評価減済みであり、株式会社ウエスコ住販の債務超過相当額についても、当社の100%子会社である株式会社ウエスコにおいて既に引当済みであることから、当社連結および個別の売上高、営業利益、経常利益に与える影響は軽微であります。

当社連結の親会社株主に帰属する当期純利益に与える影響につきましては、当該清算終了に伴い株式会社ウエスコ住販の債務超過相当額の貸倒損失が実現するため、株式会社ウエスコにおいて法人税等が減少し、発生する欠損金等に対する繰延税金資産を計上することにより、税金費用が約566百万円減少する見込みであることから、当社連結の親会社株主に帰属する当期純利益も同額増加する見込みであります。

以 上